

調査部門・技士

2020.10.9

問題	項目	出題の内容
1	地形・地質	沖積低地の地形の特徴と地質概要
2	〃	土の堆積、時代区分
3	土質	土の含水状態
4	〃	特殊土の特徴
5	地盤の液状化	地盤の液状化、液状化判定
6	事前調査	調査標高
7	〃	地形図、沿岸海域土地条件図、土地条件図、地盤図
8	読図	低地の読図
9	現地踏査	変状調査、造成経年、傾斜地の造成、植生
10	SWS試験	貫入障害時の対応
11	〃	スクリーポイント、載荷段階、自動試験装置
12	〃	長所と短所、土質の推定、地盤の硬軟、過大・過小評価
13	〃	試験で得られる測定値の評価
14	各種調査法	試験区分、含水比試験、粒度試験、圧密試験
15	〃	標準貫入試験、三成分コーン、ポータブルコーン、大型動的コーン
16	サンプリング	ハンドオーガー、SPT サンプラー、土質試験、シンウォールサンプラー
17	試験結果と考察	軟弱地盤上への盛土と沈下
18	基礎工法の選定	一般的な基礎工法の選定
19	〃	SWS 結果に基づく基礎工法の選定
20	擁壁	建物と近接する時の対処、杭状補強体を載せるケース、安息角
21	地業・コンクリート基礎	直接基礎、水平力、許容応力度、捨てコンクリート
22	表層地盤改良	表層地盤改良の改良土の強度特性、セメント系固化材、水和反応、pH 値
23	〃	品質管理、供試体作製方法
24	柱状地盤改良	産業廃棄物、支持層の傾斜、地下水の流れ、地盤内の空洞
25	〃	試料採取深度、改良体の芯ずれ、ロッドの鉛直性、頭部レベル
26	小口径鋼管	施工管理、高止まり、鉛直性、打ち止め管理、溶接
27	〃	施工管理、支持力確認方法、鋼管の接続、ねじり強さ、支持力確認
28	小口径既製コンクリートパイル	先端形状、プレボーリング、設計基準強度、継手
29	安全	アーク溶接、玉掛け、車両系建設機械、吊り上げ作業
30	倫理・法令	品確法、瑕疵担保期間